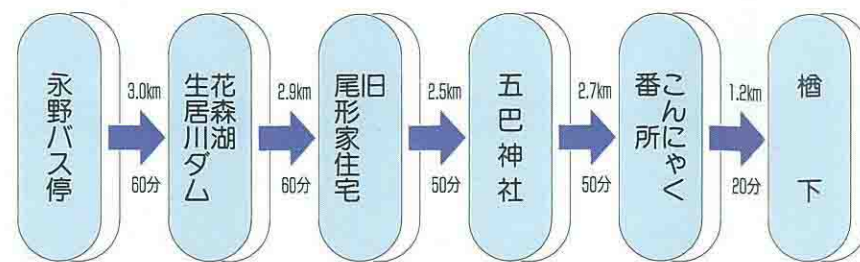




NEW OKUNO HOSOMICHI-YAMAGATA

蔵王信仰へのみち

●コース(12.3km・徒歩4時間)



周辺
見ど23
食べど23

◎ニッポン国・古屋敷村

コース途中、牧野地区を須田坂方面に真っすぐ進んで山懐に入ると、昭和59年小川プロダクション制作の映画「ニッポン国古屋敷村」(ベルリン国際映画コンクールで批評家賞受賞)で世界に紹介された古屋敷村があります。古屋敷村は、源平争乱の武将源三位頼政の一族が住みついたといわれる村で、炭焼き、マタギ(狩猟)を業としていました。徳川時代金山が発見され栄え、明治中期は養蚕が盛んでした。村の中には「民具資料館」や「真壁仁(詩人・昭和58年没)記念館」などが開設されているほか、100年から150年前の茅葺屋根の民家や、明治中期の本格的二階建て蚕室、土蔵、山の神様が祭られた民家などがあり、日本の古き良き時代を垣間見ることができます。



古屋敷村の風景

◎出羽国金谷村 安楽院

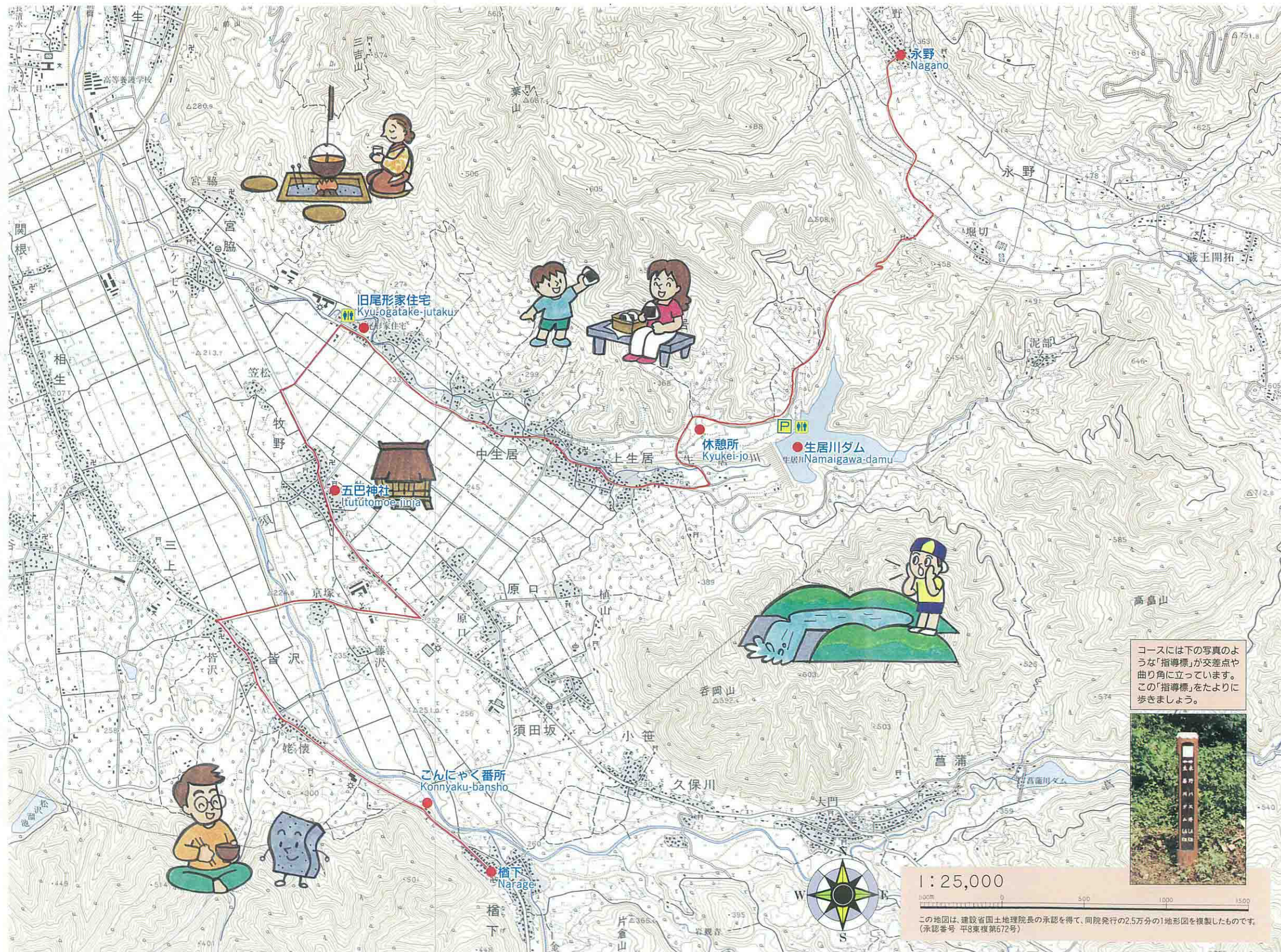
蔵王山の信仰が盛んになり登山者が増えると、麓の修験場の中で有力寺院が、その登山口を司るようになっていました。蔵王山への登山口は陸奥国(東方)では遠刈田、出羽国(西方)では宝沢・半郷・金谷にありましたが、いつのまにか次のような名称で呼ばれるようになっていました。

- ◇表口別当 陸奥国遠刈田村・巖之坊
- ◇裏口別当 出羽国金谷村・安楽院
- ◇隘口別当 出羽国半郷村・松尾院
- ◇隘口別途 出羽国宝沢村・三乘院

金谷村安楽院は、上山市金谷(甲石地区)のことで、今も蔵王権現像が安置され、往時の繁盛を物語っています。蔵王山は、東方にそびえて日出する山であり、水源の山であり農耕の山でもありました。



蔵王権現像(上山城内のもの)



コースには下の写真のような「指導標」が交差点や曲り角に立っています。この「指導標」をたよりに歩きましょう。



1:25,000
この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の2.5万分の1地形図を複製したものです。(承認番号 平8東復第672号)